

【一般向け】

新しく買った本



『機捜235』

(今野 敏/光文社)

渋谷署に分駐所を置く警視庁第二機動捜査隊に、高丸の新しい相棒が着任した。それは白髪頭の定年間際の男・縞長だった。縞長は苦労を重ね、思いがけない実力を秘めた刑事で…。

『傲慢と善良』

(辻村 深月/朝日新聞出版)

進学、就職、恋愛、友情、結婚…。あらゆる選択を決断してきたのは本当に「私自身」なのだろうか？ 忽然と姿を消した婚約者の居場所を探すため、西澤架は、彼女の過去と向き合うことになるが…。

『リハーサル』

(五十嵐 貴久/幻冬舎)

花山病院の副院長・大矢は、簡単なオペでのミスを新任の看護婦・リカに指摘され、隠蔽して以来、リカの付きまといに悩まされる。一方、病院内では婦長の転落など陰惨な事故・事件が続発し…。

『姑の遺品整理は、迷惑です』

(垣谷 美雨/双葉社)

独り暮らしの姑が亡くなった。嫁である望登子はなんとか自分で遺品整理をしようとするが、あまりの物の多さに立ちすくむばかりで…。誰もが直面する問題をユーモラスに描いた長編小説。

<その他の新刊>

- ★ 『ニワトリは一度だけ飛べる』 重松 清 朝日新聞出版
- ★ 『麦本三步の好きなもの』 住野 よる 幻冬舎
- ★ 『人生後半、はじめまして』 岸本 葉子 中央公論新社
- ★ 『国民とともに歩まれた平成の30年』 宮内庁侍従職 毎日新聞社
- ★ 『九州' 20』(まっふるマガジン) 昭文社

じどうむ
【児童向け】



『ルルとララのおまじないクッキー』 (あんびる やすこ/岩崎書店)

リスのロティから「食べると願いが叶う“おまじないお菓子”を作って」と頼まれた、ルルとララ。ふたりは、スペインに昔から伝わる幸運のおまじないクッキーを作ることに…。クッキーの簡単レシピがもりだくさんの楽しいお話。

『ほねほねザウルス ⑩ いどめ! さいごのほねほね七ふしぎ』 (ぐるーぷ・アンモナイト/岩崎書店)

冒険が大好きな、ほねほねザウルスの子どものベビー、トップス、ゴンちゃん。砂嵐が吹き荒れる魔の砂漠にやってきた3人は、最後のほねほね七不思議クメラの大迷宮に挑む! 「ほねほねザウルス」の物語第20弾。「ペンギンのまめちしき」も収録。

飯盛図書室に
新しい職員がきました♪
楽しい飯盛図書室のお手伝い
ができるよう頑張ります!
(松尾)

森山図書館から来ました。
どうぞよろしくお願いしますね。
(中村)

今までありがとう!
川崎さん
飯盛図書室に3年間勤務し、
このたび退職することになり
ました。利用者の皆様と出会
ったことに、感謝しています。
大変お世話になりました。
ありがとうございました。